

編集後記

「21 世紀の前四半世紀が難治性神経精神疾患の解明の進歩に特徴づけられるエキサイティングな時代となる」という熱い思いのこもった「巻頭言」を拝読すると、ただ同感するばかりであり、「遺伝子発現の変化とその調節機構などに関する脳の成熟の分子機構の解明が、統合失調症の病態研究の新たな地平を拓く」ことに何の疑いも持たないが、精神症状の表現型だけで診断を一致させた病態研究ではその成果は期待できないことも明確となりつつあり、どのように打開するかが問われている。そこでバイオマーカーの開発が必須であり、臨床に根差した情報交換の場である本誌に期待されるところも大きい。

一例一例の臨床症例を大切に診療し、その治療過程を検証して症例報告することも大事であるが、脳画像・脳機能検査所見や末梢指標の診断補助法としての妥当性や治療反応予測性に関する 100 症例を超える臨床研究が本誌に投稿されるようになることもまた大事であるといえる。それらのバイオマーカーが一致している診断群についての病態・病因研究を推進することで、精神疾患の病態解明が飛躍的に発展することが期待される。本年 4 月から先進医療として、F2、F3 の診断に光トポグラフィーによる補助診断が認められた意義は大きく、今後、次々にバイオマーカーが先進医療として認められるようになることを期待している。

臨床での経験に根差した「研究と報告」や「短報」などの玉稿が集まり、また読者の反響の指標である「精神医学」への手紙が活発になっていることに改めて感謝したい。身体合併症を有する精神障害の治療が主体の大学病院や総合病院で、解放病棟であるにもかかわらず医療保護入院の増加が顕著となっている現在、深部静脈血栓症の臨床研究は必須であり、薬物的予防法の評価も含めた数 100 症例で実施された臨床研究が本号で報告され、きわめて有用な情報を提供している意義は大きい。また、「精神医学」への手紙の中で、少年の裁判員裁判における精神科医の役割についての模擬裁判での経験が報告されているが、6 月末までに、裁判員裁判の対象事件が、全国で 160 以上すでに起訴され、18 歳以下の殺人事件も含まれており、裁判員の理解を得るための精神科医の役割がいよいよ本番で試されることになる。

沖縄などでの梅雨明けの報道があり、各地でも向後、暑さに向かうことと思いますので、くれぐれもご自愛ください。(MM)

■ 編集委員

飯森真喜雄
井上 新平
小島 卓也
小阪 憲司
松本 英夫
松岡 洋夫
三國 雅彦

(ABC 順)

精神医学 (第 51 巻 第 8 号)

2009 年 8 月 15 日号 (毎月 1 回 15 日発行)

1 部定価 2,625 円 (本体 2,500 円 + 税 5 %)

2009 年年ぎめ予約購読料 30,600 円・電子ジャーナル閲覧オプション付 39,800 円 (税込, 送料弊社負担)

☎ 販売部直通 (03) 3817-5659・5660

振替口座 00170-9-96693

発行 株式会社 医学書院 代表者 金原優

☎ 113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

☎ 編集室直通 (03) 3817-5711 (担当) 三由・山崎

Fax (03) 3815-7802

E-mail seishinigaku@igaku-shoin.co.jp

URL <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/seishin/>

印刷所 三美印刷(株) 電話 (03) 3803-3131

広告申込 (株) 丹水社 電話 (03) 3561-1323

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2009, Printed in Japan.

・ 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は株式会社医学書院が保有します。

・ JCOPY (社) 出版者著作権管理機構 委託出版物)

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に (社) 出版者著作権管理機構 (電話 03-3513-6969, FAX 03-3515-6979, e-mail: info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。

・ 医学書院ホームページ (インターネット) は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。